

新技術概要説明資料（2 / 5）

新技術名称

ラップ・シールディング工法

登録No.

1832

（特 徴）

（長所）

足場完成後に専用テープで直接貼付け可能で、下地不要・簡単施工
 足場内側から作業できるため、外部足場や作業車が不要
 乳白色フィルムで内部が明るく照明不要
 軽量（約0.27kg/m²）で搬入・保管が容易、軽トラックで対応可能
 板張りに比べ省人化・省力化が可能
 防炎協会認定資材の使用が可能

（短 所）

再利用不可（使用後は焼却処分が基本）
 施工時にLPガスバーナーを使用するため、安全管理が必要
 屋外での長期保管には不向き（直射日光・風の影響を受けやすい）

（施工方法）

ラップ・シールディング工法は、仮設足場の防護材として、ポリエチレン製の専用フィルムを足場に貼り、バーナーで加熱して密着・収縮させる簡易かつ効果的な工法である。施工手順は以下のとおり。

- ① 現場にて足場完成後、施工面を清掃し、障害物を除去。
- ② 必要寸法に応じて、ポリエチレンフィルムを事前にカット。
- ③ 足場外側からフィルムを所定の位置に配置し、専用テープで固定。
- ④ LPガスバーナーで均一に加熱し、熱収縮により足場に密着させる。
- ⑤ 施工後、隙間や浮きの有無を確認し、防護完了。

本工法は工具が少なく、軽量で扱いやすいため省力化が可能。足場外側からの作業を不要とすることで、安全性も向上する。施工後も現場内の明るさを確保でき、板張りに比べ照明設置や防水処理が不要となる。

（施工単価等）

1(1). 歩掛りあり（標準） 1(2). 歩掛りあり（暫定） 2. 歩掛りなし

1 (2)

掲載刊行物

建設物価（有・無） 掲載品目（ ）

積算資料（有・無） 掲載品目（ ）

その他（カタログなど）

（ 添付資料（取引用）ラップ・シールディングの提案PDF ）

積算資料等

本工法に関する積算は、静岡県土木工事標準積算基準書（令和6年度版）Ⅱ-5-⑥ 仮設材設置撤去工に準拠して作成しています。

施工管理基準資料等

本工法に関する施工管理は、（一社）日本建設機械施工協会橋梁仮設工事の積算（4.2補修用足場工）に準拠しています。

新技術概要説明資料（3 / 5）

新技術名称	ラップ・シールディング工法	登録No.	1832
<p>(適用条件)</p> <p>(適用できる条件)</p> <p>現場条件：鋼管足場への設置が可能で、足場内から作業できるスペースが確保されていること。 自然条件：気温0℃以上で無風または弱風。雨天・強風時は施工を一時中止する。 適用範囲：短期仮設、夜間作業、沿道・狭小地での塗装・洗浄・剥離作業時に効果を発揮。</p>			
<p>(適用できない条件)</p> <p>現場条件：足場が設けられない場所や火気厳禁区域、高所で常時強風が吹く現場。 自然条件：気温0℃未満、強風、豪雨、または高湿度環境では施工が困難。 適用範囲：高温設備、複雑な凹凸形状の構造物、長期養生を要する現場は適さない。</p>			
<p>(設計上の留意点)</p> <p>強風時や長期使用では性能に影響を及ぼす可能性があるため、使用環境や使用期間を考慮して設計する必要がある。</p>			
<p>(施工上・使用上の留意点)</p> <p>施工時は気温0℃以上かつ無風条件が必要。火気（バーナー）使用を伴うため、周辺環境や作業手順の安全管理に留意すること。</p>			
<p>(残された課題と今後の開発計画)</p> <p>風圧や長期使用に関する実証データが不足しており、今後は実地検証とともに耐候性・耐久性の向上に向けたフィルム改良を進める。</p>			
<p>(実験等作業状況)</p> <p>公共工事にて既に複数現場で採用され、従来工法と比較し施工性・安全性・景観性の向上が確認された。外観写真や内部環境の改善も実証済み。</p>			
<p>(添付資料)</p> <p>実験資料等</p> <p>PDFラップシールディングの提案（販促用）、（A-4工事実績・A-5工事写真）を参照。</p>			
<p>その他</p>			
特許	<input type="checkbox"/> 1. 有り（番号： ） <input type="checkbox"/> 2. 出願中 <input type="checkbox"/> 3. 出願予定 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 無し		番号
実用新案	<input type="checkbox"/> 1. 有り（番号： ） <input type="checkbox"/> 2. 出願中 <input type="checkbox"/> 3. 出願予定 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 無し		特許番号
			番号
評価・証明	建設技術評価制度番号	民間開発建設技術の審査証明番号	
	証明年月日	証明年月日	
	制度等の名称	証明機関	
	制度等の名称	制度等の名称	
	制度等の名称	制度等の名称	
その他の制度等による証明	制度名、番号	制度名、番号	
	証明年月日	証明年月日	
	証明機関	証明機関	
	証明範囲	証明範囲	
	証明範囲	証明範囲	

新技術概要説明資料（4 / 5）

新技術名称		ラップ・シーリング工法		登録No.	1832
実績件数		公共機関:	14	民間:	
発注者	施工時期	工事名		CORINS登録No.	
静岡県沼津土木事務所	R7.1	令和6年度[第36-I4103-01号] (一)富士清水線大型構造物修繕工事(志多町歩道橋)		4057643262	
静岡県沼津土木事務所	R6.11	令和6年度[第36-D7031-01号] (主)伊東修善寺線橋梁補修工事 (修善寺橋塗装塗替工)			
静岡県企業局東部事務所	R6.11	令和6年度[第36-P5357-02号] ふじさん工業用水道事業(東駿河湾) 静岡庵配水管路 大楽窪斜面管路 塗替塗装工事		4057695112	
静岡県沼津土木事務所	R6.10	令和6年度[第36-I4102-01号] (一)富士清水線大型構造物修繕工事(西条歩道橋補修工)			
静岡県島田土木事務所	R6.9	令和6年度[第35-I4124-01号] (一)島田岡部線 大型構造物修繕 工事(郡横断歩道橋塗替塗装工)			
静岡県島田土木事務所	R5.10	令和5年度[第35-K5703-01号]相 良片浜海岸緊急自然災害防止対策 工事(寺川水門扉体塗替塗装工)		4054231082	
静岡県熱海土木事務所	R4.9	令和4年度[第34-I4043-01号] (国)135号大型構造物修繕工事(逆 川陸橋塗替え塗装工)(1 1-01)		4050349118	
静岡県島田土木事務所	R4.3	令和3年度[第33-D7340-01号] (主)藤枝天竜線 橋梁補修工事(石 上橋塗装工)		4047908194	
静岡県沼津土木事務所	R4.1	令和3年度[第32-W5461-01号] 沼津港海岸自然災害防止対策 沼 津港航路水門改修工事(非常階段 補修工)		4047410840	
静岡県沼津土木事務所	R3.6	令和3年度[第32-I4400-01号] (主)伊東修善寺線大型構造物修繕 工事(柏久保歩道橋)		4045777248	

施工実績

新技術概要説明資料 (5 / 5)

新技術名称

ラップ・シールディング工法

登録No.

1832



従来工法・板張り防護工法



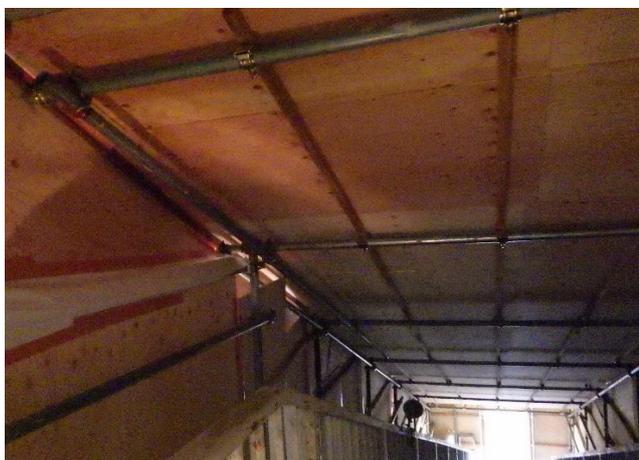
新工法・ラップ・シールディング工法



従来工法・板張り防護工法



新工法・ラップ・シールディング工法



従来工法(内部)・板張り防護工法



新工法・ラップ・シールディング工法(内部)